

NOT MY FAULT!

俺のせいじゃない!

HOW TO PLAY

.....

あなたはシステム開発会社の社員です。
同僚の嘘つき共と協力して仕事の完成を
目指しましょう!もし破綻させてしまったら
直前に手を動かしていた人の責任です!
貧乏くじを引かされるのは誰でしょうか?

.....

プレイ人数:2-8人

ゲームの概要

これは嘘つきゲームです。山から数字カードを引いて裏向きに伏せ、その数字が何であるか申告します。次の人も同じ様にカードを伏せ、それまでに伏せられた分と合わせていくつになったか申告します。これを順番に繰り返します。前の方が嘘をついていると思ったら「監査!」と言いましょう。2回嘘を見破られるか監査に失敗すると負けです!

.....

内容物



ポインタカード



マイルストーンカード



数字カード32枚



レッドカード8枚



イエローカード8枚



説明書4枚

ゲームの準備

- 1.卓の中央にマイルストーンカードを置き、矢印が0を指すようにポインタカードを重ねます。
- 2.数字カードを裏向きのままよく混ぜて山を作ります。
- 3.レッドカードをまとめて取りやすい場所に置きます。
- 4.イエローカードを1枚ずつ配り、黒い面を上にしします。
- 5.最初のプレイヤーを公平な方法で決めます。

.....

ゲームの遊び方

手番が来たら次のどちらかを行います：

- A. 山から数字カードを1枚引いて伏せ、合計数を申告する
 - B. 前のプレイヤーの申告に対して「監査」を宣言する
- 時計回りに手番を行います。誰かが監査を宣言したらラウンド終了、次のラウンドが始まります。

A. 山から数字カードを引いて伏せ、合計数を申告する
まず山の一番上のカードを引いて、他のプレイヤーに見せない
様に数字を確認し、裏向きに自分の前に置きます。

次にこれまでに伏せられたカードの合計数がいくつ以上かを
を申告します。ポインタカードを動かしてその数を指し示し
て下さい。最初のプレイヤーは1以上、以後のプレイヤーは
前のプレイヤーよりも大きな数を申告する必要があります。

また制限なしに申告できるのはマイルストーンカード上の暗
いマスで示された数だけです。それ以外の数字を申告した
ら自分の前のイエローカードを表向き(黄色の面)にします。
一度イエローカードを表にした人はそのラウンドはもう暗い
マス以外の数を申告できません。

B. 前のプレイヤーの申告に対して「監査」を宣言する
全員の伏せた数字カードを全て表にします。合計数が前のプレイヤーの申告よりも小さければ監査成功です！前のプレイヤーはレッドカードを1枚受け取ります。合計数が申告と同じかそれより大きければ監査は失敗、監査を宣言したプレイヤーがレッドカードを1枚取ります。どちらの場合でもラウンド終了です。

.....

特別な場合:30を申告したら

誰かが30を申告したら、伏せられた数字カードをその場で全て表にします。もし合計が30以上であれば、30を申告したプレイヤーは(ラウンドでなく)ゲームに勝利します。他全員の負けです。合計が30に満たなければ、申告したプレイヤーがレッドカードを1枚取ってラウンド終了です。

ラウンド終了

誰かが監査を宣言するか、30を申告してそれに満たなかった場合、そのラウンドは終わりになります。イエローカードを全て裏向きに戻し、使った数字カードはまとめて捨て札にします。捨て札は山札が無くなった時に切り直して新たな山札にして下さい。ポイントカードは0の位置に戻します。監査または30を申告したプレイヤーから次のラウンドが始まります。

.....

ゲーム終了と勝敗

誰かが2枚目のレッドカードを取ったらその人の負けです。他全員が勝ちます。誰かが30を申告して成功した場合はその人の勝ちです。他全員の負けです。

エクストリームルール

最後の1人になるまで争う特別ルールです。5人以上で遊ぶ時はこちらをお勧めします。

通常ルールからの変更点：

- ・レッドカードを1枚取った時点でゲームから脱落
- ・最後の1人以外が脱落するか、30申告を成功させて誰か1人が勝者になるまで続ける
- ・監査や30申告に失敗して脱落したら、次のラウンドはその次の人から始まる

このルールでは必ず1人だけがゲームに勝ちます！頑張っ
て同じフロアの阿呆どもを蹴落としましょう！